埼玉学園大学・川口短期大学　機関リポジトリ

学生の歌詞理解について (1)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2016-09-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 笠井, かほる, 宮脇, 龍介 メールアドレス: 所属:
URL	https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/365

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.

学生の歌詞理解について（1）

笠井かほる　　宮脇　龍介

Ⅰ．はじめに

平成20年小学校学習指導要領（音楽）では，「表現」における歌唱の指導事項で「歌詞の表す情景や気持ちを想像したり，楽曲の気分を感じ取ったりし，思いを持って歌うこと」(1, 2学年)「歌詞の内容，曲想にふさわしい表現を工夫し，思いや意図を持って歌うこと。」(3, 4, 5, 6学年)と示されている。歌唱表現では，歌詞の内容を理解し，イメージをもって，言葉を美しく表現する必要があり，「歌詞」が重要な役割を担っている。

また，平成20年幼稚園教育要領，保育所保育指針の「表現」のねらいでは，「いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性を持つ」「生活の中でイメージを豊かにし，さまざまな表現を楽しむ」とあり，内容の取扱いの項では「豊かな感性は，自然などの身近な環境と十分に関わる中で美しいもの，優れたもの，心を動かす出来事などに出会い，そこから得た感動を他の幼児や教師と共有し，様々に表現することなどを通して養われるようにすること」とある。さらに「環境」の項では「周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり，それらを生活に取り入れていこうとする力を養う」，ねらいでは「身近な環境に親しみ，自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ」とある。

電車の中，街中を携帯を動かしながら歩く若者が日常の光景になり，視線の対象が，季節の変化，自然の風景，身近なちょっとした変化に気づき，目を向ける機会がたいへん少なくなっている昨今である。

時代の変化，環境の変化，このような現象も起因するであろうが，保育者，教員になろうとする学生が歌詞をよく理解することでその曲のイメージができ，そこではじめて表現活動としての音楽が生き，子どもたちに伝えられるはずである。にもかかわらず歌詞を間違えて覚えたり，歌詞のことばを理解せず，とんでもないイメージで歌っていることがよく見受けられる。また，概して学生は，多くの歌唱教材を覚え，歌え，弾けるようになるといった課題に追われがちで，そこから何を引き出し，何を指導目標にし，いかに発想力を持って歌唱表現活動を展開していくかを学び，深めるといったことまで考え及ぶ余裕のなさが，危惧される。歌唱教材の内容をしっか

り把握するためには，まず歌詞を理解する必要があるとともに発想力，想像力，表現力など他の領域との柔軟な展開が保育者に求められる。その姿勢をしっかり保育者，教員養成としては押さえる必要があろう。そこには，子どもたちを読み取るために必要なさまざまなものへの気づき，感性が根底に必要とされる。

Ⅱ．研究目的

歌唱教材の中には，抒情的なもの，リズムや言葉を楽しむもの，物語性のあるもの，教訓的な物などさまざまな内容のものがあるが，本研究では，歌唱教材に出てくる生き物や植物の歌詞の認識を調査し，学生の生活経験との関わりを考察する。さらに，植物探索の実体験をすることで，学生の認識が，どのように変わっていったかを見直し，生活の中での気づきや経験が，歌詞の理解においても，表現としての音楽にとっても，さらに，幼児教育にとっても重要であることを検証することを目的とした。

Ⅲ．方　　法

1　学生の生活環境と歌詞に関する質問紙法調査

⑴　調査日　2011 年 6 月

⑵　対象：保育，教員養成系学科の 3 大学計 196 名

埼玉県 K 短大 1 年（150 名）埼玉県 S 大学 2 年（31 名）東京都 K 大学（15 名）

⑶　調査用紙（資料 1 参照）

①　学生の生活環境と生き物や植物への興味，飼育経験を問う。

②　小学校音楽教科書（教育芸術社 1-6 年）及び保育現場で使用度の高い歌唱曲として，授業で使用した曲（表 1）から，生き物，植物の歌詞 56 種（表 1）についての認識を◎実際見たことがあり知っている○見たことはないが写真などで知っている×知らないの 3 段階で調査した。**（アンケート質問紙は資料 1 参照）**

2　歌詞理解の実践として通学路の植物探索での調査

⑴　実施日　2012 年 11 月 15 日参加人数 15 名，S 短大保育教職実践演習時

⑵　対象：保育，教員養成系学科の 15 名

⑶　野外観察記録シート記入

植物に対する探索（1 時間）前後の認識調査（資料 2, 3）

表1　調　査　曲　目

	動　植　物	曲　　名	作　　詞	作　　曲	学 年
1	れんげ（そう）	春の小川	高野辰之	岡野貞一	3
2	もみじ	もみじ	高野辰之	岡野貞一	4
		こぎつね		ドイツ民謡	2
3	さぼてん	ちびっこカウボーイ	阪田寛夫訳	アレクシス	3
4	たんぽぽ	はるなつあきふゆ	三浦真理	三浦真理	1
		たんぽぽ	門倉　訣	堀越浄	使用曲
5	ひばり	どこかではるが	百田宗治	草川信	3
6	からす	たぬきのたいこ	阪田寛夫	チェコ民謡	2
		夕やけこやけ	中村雨紅	草川信	2
		冬景色	文部省唱歌	石桁冬樹編曲	5
		七つの子	野口雨情	本居長世	3
7	ポプラ	まきばの朝	文部省唱歌	船橋栄吉	4
8	すみれ	春の小川	高野辰之	岡野貞一	3
9	むぎ	冬景色	文部省唱歌	石桁冬樹編曲	5
10	かなりや	ゆりかごの歌	北原白秋	草原信	3
11	きねずみ	ゆりかごの歌	北原白秋	草原信	3
12	エーデルワイス	エーデルワイス	阪田寛夫訳	R・ロジャーズ	5
13	つくし	そろそろはるですよ	笑龍明子	黒澤吉徳	1
14	すすき	秋の子	サトウ・ハチロー	末広恭進	使用曲
15	パパイヤ	いろんな木の実		西インド諸島民謡	4
16	コンドル	コンドルは飛んでいく		ダニエルロブレス・ホルヘミルチベルグ	6
17	からすうり	まっかな秋	薩摩　忠	小林秀雄	使用曲
18	つた	まっかな秋	薩摩　忠	小林秀雄	使用曲
		もみじ	高野辰之	岡野貞一	4
19	さる	あいあい	相田裕美	宇野誠一郎	1
		ゆかいな木琴	小林純一	不明	3
20	いるか	いるかはざんぶらこ	東　龍男	若松正司	2
21	かっこう	かっこう	小林純一訳	ドイツ民謡	2
22	こい	こいのぼり	近藤宮子	絵本唱歌	1
23	あかとんぼ	あかとんぼ	三木露風	山田耕作	6
	とんぼ	手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
		とんぼ	石川　年	芥川也寸志	使用曲
		とんぼのめがね	額賀誠志	平井康三郎	2
24	さざんか	たき火	巽　聖歌	渡辺茂	使用曲
25	福寿草	カレンダーマーチ	井手隆夫	福田和禾子	使用曲
26	ふな	ふるさと	高野辰之	岡野貞一	6
		春の小川	高野辰之	岡野貞一	3
27	とんび	とんび	葛原しげる	梁田　貞	4
28	かたつむり	かたつむり		文部省唱歌	1
29	まつむし	むしのこえ	文部省唱歌	文部省唱歌	2
30	鈴虫	むしのこえ	文部省唱歌	文部省唱歌	2
		どこかで	石桁冬樹	石桁冬樹	2
31	こおろぎ	むしのこえ	文部省唱歌	文部省唱歌	2
		こおろぎ	関根栄一	芥川也寸志	使用曲
32	うまおい	むしのこえ	文部省唱歌	文部省唱歌	2
33	うさぎ	ふるさと	高野辰之	岡野貞一	6
		さんぽ	中川季枝子	久石譲	1
		うさぎ		日本古謡	3
34	クツワムシ	むしのこえ	文部省唱歌	文部省唱歌	2
35	ジャスミン（まつり花）	まつり花		中国民謡	5
36	かえる	そろそろはるですよ	笑龍明子	黒澤吉徳	1
		かえるのがっしょう	岡本敏明	ドイツ民謡	2
		手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
		いるかはざんぶらこ	東　龍男	若松正司	2
37	めだか	春の小川	高野辰之	岡野貞一	3
		めだかのがっこう	茶木滋	中田喜直	1
38	あめんぼ	手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
39	ひがんばな	まっかな秋	薩摩　忠	小林秀雄	使用曲
40	いのこずち	くっつつたねぷっちっち	松岡節	大中恩	使用曲
41	おっとせい	動物園へ行こう	海野洋司	T・バックストン	使用曲
42	すずめ	手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
43	たちばな	超天楽今様		日本古謡	6
		こいのぼり		文部省唱歌	5
44	はまちどり	浜千鳥	鹿島鳴秋	弘田龍太郎	6
45	もぐら	手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
46	やぎ	やぎさんゆうびん	まどみちお	團伊久磨	使用曲
47	みみず	手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
48	おけら	手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく	2
49	くらげ	くらげのさんぽ	小林純一	團伊久磨	使用曲
50	くじら	はるなつあきふゆ	三浦真理	三浦真理	1
		ぷっかりくじら	高木あきこ	長谷部匡俊	2
51	どじょう	どんぐりころころ	青木存義	梁田貞	使用曲
52	しろくま	白クマのジェンカ	平井多美子訳	ケンウォール	1
53	きつね	こぶたぬきつねこ	山本直純	山本直純	1
		こぎつね		ドイツ民謡	2
54	はち	ぶんぶんぶん		ボヘミア民謡	1
55	ほたる	蛍の光		スコットランド民謡	5
56	つげ	こぎつね		ドイツ民謡	2

Ⅳ．結果と考察

1　学生の生活環境と歌詞に関する質問紙法調査の集計結果

⑴　生き物，植物と学生の生活環境との関連を調査したアンケートの集計結果は次の通りである（表 2, 表 3)。回答者の合計は 196 人（100.0%）である。

設問の 1 は,「住んでいる地域は自然に恵まれている」か否かを尋ねたものである。

回答は,「大変思う」が 37 人（18.9%),「まあまあ思う」が 81 人（41.3%）と最も多く，両方あわせて，6 割の学生が自然の多い地域に住んでいると感じている。「思わない」は 34 人（17.3%）であった。通学学生は茨城，千葉，栃木県も含まれるが埼玉県内からが最も多く，都心からの学生が少ない点からも相対的に自然に恵まれた環境の学生が多いといった結果である。

設問の 2 は「マンション，集合住宅の住まいである」か否かを尋ねた結果である。無記入の 4 人を除外した場合のパーセントは,「はい」が 57.3%,「いいえ」が 42.7%である（以下，無記入がある場合は本文中では有効パーセントを表記)。状況に差があるにせよ半数以上がマンションや集合住宅で，自宅で身近に土を触れる環境でないことが分かった。

クロス集計によると，問 1 と問 2 との間には関連があり，マンション・集合住宅住まいでない人は自然に恵まれていると思う割合が高く，マンション・集合住宅住まいの人は，自然に恵まれていないと思う割合が高かった。

設問の 3 は親の花，虫，動物，鳥についての好みを問うたものである。

「花」が大好きな親は 103 人（53.1%），好きは 73 人（37.6%）であり，嫌いはわずかに 4 人（2.1%）で花に対しては 9 割以上の親が好んでいるのに対し,「虫」は大好きは 2 人（1.0%），好きは 18 人（9.2%）であり，嫌いは 119 人（62.0%）と過半数が嫌いであった。「動物」はイメージした動物で回答が変わったのではないかと思うが，大好きは 74 人（38.5%），好きは 76 人（39.6%），嫌いは 15 人（7.8%）で，花ほどではないが 8 割近くが肯定的な回答であった。「鳥」が大好きは 10 人（5.3%），好きは 63 人（33.2%）であり，どちらでもないが 85 人（44.7%）と最も多く，嫌いは 32 人（16.8%）であった。鳥についてはどちらでもないが多く，花虫動物より関心の薄さが伺えた。

設問の 4 は，回答者自身について，花が好きかあるいは興味があるかについて尋ねたものである。回答は，大変思うが 33 人（16.8%），まあまあ思うが 122 人（62.2%）であり，思わないは 7 人（3.6%）と 5%に満たない数で，花の好みが 8 割と多いが，親のほうが，より強い好みを示していることがわかった。

設問の 5 は虫についての好みや興味の質問で，回答は大変思うが 4 人（2.0%），まあまあ思う

が 20 人（10.2%）で思わないは 129 人（65.8%）と否定的回答が半数以上を占めていた。

設問の 6 は同様に動物について尋ねるもので，大変思うが 101 人（51.5%），まあまあ思うが 65 人（33.2%）と肯定的回答が 8 割を超えているのに比して思わないはわずかに 6 人（3.1%）であった。

設問の 7 は鳥についての好み，興味の質問で，回答は大変思うが 22 人（11.7%），まあまあ思うが 64 人（32.7%）で，思わないは 51 人（26.0%）であった。

設問の 8 は動物を飼った経験があるかについて尋ねるもので，経験があれば動物名も答えるように求めている。回答は「はい」が 146 人（74.5%）で「いいえ」が 50 人（25.5%）であった。おおよそ 4 人中 3 人が何らかの動物の飼育経験があることになる。飼った経験のある動物としては表 3 にみるように「犬」が 86 人（146 人中）で 58.9%にのぼり，ついで「ハムスターやモルモット」が 66 人（45.2%）で，「ネコ」は 41 人（28.1%）であった。これにつづくのが「金魚や

表 2　アンケート結果

1　住んでいる地域は自然に恵まれている。

選択肢	度数	%
大変思う	37	18.9
まあまあ思う	81	41.3
どちらでもない	41	20.9
思わない	34	17.3
わからない	3	1.5
合計	196	100.0

2　マンション，集合住宅の住まいである。

選択肢		度数	%	有効%
有効	はい	110	56.1	57.3
	いいえ	82	41.8	42.7
	合計	192	98.0	100.0
無記入		4	2.0	
全合計		196	100.0	

3　親が大好きなものに◎，好きなものに○，嫌いなものに×，どちらでもないに△を記入してください。

花

選択肢		度数	%	有効%
有効	大好き（◎）	103	52.6	53.1
	好き（○）	73	37.2	37.6
	どちらでもない（△）	14	7.1	7.2
	嫌い（×）	4	2.0	2.1
	合計	194	99.0	100.0
無記入		2	1.0	
全合計		196	100.0	

虫

選択肢		度数	%	有効%
有効	大好き（◎）	2	1.0	1.0
	好き（○）	18	9.2	9.4
	どちらでもない（△）	53	27.0	27.6
	嫌い（×）	119	60.7	62.0
	合計	192	98.0	100.0
無記入		4	2.0	
全合計		196	100.0	

動物

選択肢		度数	%	有効%
有効	大好き（◎）	74	37.8	38.5
	好き（○）	76	38.8	39.6
	どちらでもない（△）	27	13.8	14.1
	嫌い（×）	15	7.7	7.8
	合計	192	98.0	100.0
無記入		4	2.0	
全合計		196	100.0	

鳥

選択肢		度数	%	有効%
有効	大好き（◎）	10	5.1	5.3
	好き（○）	63	32.1	33.2
	どちらでもない（△）	85	43.4	44.7
	嫌い（×）	32	16.3	16.8
	合計	190	96.9	100.0
無記入		6	3.1	
全合計		196	100.0	

表 2　アンケート結果（つづき）

4　あなた自身はお花が好き，あるいは興味がありますか。

選　択　肢	度　数	%
大変思う	33	16.8
まあまあ思う	122	62.2
どちらでもない	33	16.8
思わない	7	3.6
わからない	1	0.5
合　計	196	100.0

5　あなた自身は虫が好き，あるいは興味がある。

選　択　肢	度　数	%
大変思う	4	2.0
まあまあ思う	20	10.2
どちらでもない	42	21.4
思わない	129	65.8
わからない	1	0.5
合　計	196	100.0

6　あなた自身は動物が好き，あるいは興味がある。

選　択　肢	度　数	%
大変思う	101	51.5
まあまあ思う	65	33.2
どちらでもない	24	12.2
思わない	6	3.1
わからない	0	0.0
合　計	196	100.0

7　あなた自身は鳥が好き，あるいは興味がある。

選　択　肢	度　数	%
大変思う	22	11.2
まあまあ思う	64	32.7
どちらでもない	56	28.6
思わない	51	26.0
わからない	3	1.5
合　計	196	100.0

8　動物を現在，過去何か飼った経験がありますか。

選　択　肢	度　数	%
は　い	146	74.5
いいえ	50	25.5
合　計	196	100.0

9　虫を現在，過去，何か飼った経験がありますか。

選　択　肢	度　数	%
は　い	123	62.8
いいえ	73	37.2
合　計	196	100.0

10　鳥を現在，過去，何か飼った経験がありますか。

選　択　肢	度　数	%
は　い	42	21.4
いいえ	154	78.6
合　計	196	100.0

11　自然が好きですか。

選　択　肢		度数	%	有効%
有効	大変思う	79	40.3	40.9
	まあまあ思う	97	49.5	50.3
	どちらでもない	16	8.2	8.3
	思わない	1	0.5	0.5
	わからない	0	0.0	0.0
	合　計	193	98.5	100.0
無　記　入		3	1.5	
全　合　計		196	100.0	

表 3　飼育経験のある動物・虫・鳥の主なもの

動物

名前	度数	%
犬	86	58.9
ハムスターやモルモット	66	45.2
ネコ	41	28.1
金魚や熱帯魚，メダカなど	39	26.7
ウサギ	23	15.8
カメ	18	12.3
ザリガニ，サワガニなど	10	6.8

動物飼育経験有り＝146 人（複数回答）

虫

名前	度数	%
カブトムシ	104	84.6
クワガタ	51	41.5
スズムシ	19	15.4
アゲハチョウ，モンシロチョウ，チョウの幼虫	12	9.8
コオロギ	8	6.5
カマキリ	6	4.9

虫飼育経験有り＝123 人（複数回答）

鳥

名前	度数	%
インコ	16	38.1
スズメ	7	16.7
メジロ	4	9.5
ブンチョウ	4	9.5
ニワトリ，ヒヨコ	4	9.5

鳥飼育経験有り＝42 人（複数回答）

熱帯魚，メダカなど」の魚類で 39 人（26.7%），そして「ウサギ」23 人（15.8%），「カメ」18 人（12.3%），「ザリガニ，サワガニなど」10 人（6.8%）となっていた。

設問の 9 は同じく虫について尋ねるもので，「はい」が 123 人（62.8%），「いいえ」73 人（37.2%）であった。飼ったことのある虫は，「カブトムシ」が 104 人（123 人中）で 84.6%であり他を大きく引き離してトップである。ついで「クワガタ」の 51 人（41.5%），「スズムシ」19 人（15.4%），「アゲハチョウ，モンシロチョウ，チョウの幼虫」12 人（9.8%），「コオロギ」8 人（6.5%），「カマキリ」6 人（4.9%）であった。虫を好む割合が非常に少なかったのに対し，飼育経験は，他の生き物より多いという結果でカブトムシの飼育経験は 84.6%であった。犬，猫などに比べ，飼育期間が短く，身近に飼うことができるため経験者が多い結果になったと考える。

設問の 10 は鳥の飼育経験で「はい」が 42 人（21.4%），「いいえ」154 人（78.6%）であった。鳥の飼育経験は 5 人に 1 人の割合である。飼ったことのある鳥では，「インコ」が 16 人（42 人中）でトップであり（38.1%），ついで「スズメ」7 人（16.7%），「メジロ」4 人（9.5%），「ブンチョウ」4 人（9.5%），「ニワトリ，ヒヨコ」4 人（9.5%）であった。

設問の 11 は自然が好きかを尋ねるもので，回答は大変思うが 79 人（40.9%），まあまあ思うが 97 人（50.3%）で，肯定的回答が 9 割を占めており，思わないはわずかに 1 人（0.5%）であった。

⑵　歌唱教材にでてくる生き物や植物の学生の認識の結果

結果は表 4 である。

歌唱曲の歌詞に出てくる植物の中で知らない上位は，いのこづち（95%），つげ（91%），橘（80%）が 8 割の学生が，福寿草（79%），からすうり（63%），さざんか（47%），エーデルワイス（46%）で約半数の学生が知らなかった。「こぎつねこんこん　やまのなか……つげのくし」と「こぎつね」でよく歌われているが意味不明で歌われていたことがわかる。知らない歌詞の上位のうまおい（91%），クツワムシ（79%），まつむし（63%）は 2 年生の必修教材で幼児の歌唱曲にもよく出る「虫のこえ」の歌詞に出てくるものである。5 種類の秋の虫が登場し，鳴き声が歌詞にも入っている。授業では録音した鳴き声を聴き，写真を見せてから歌っているが，知って歌うのとただ歌詞を活字として歌う場合との表現の差，イメージの差は大変大きい。同様によく知られる「たきび」で，1 番が「垣根の垣根のまがりかど……」2 番「さざんか，さざんかさいたみち」と「さざんか」がでてくる。冬の情景を表現したなじみの曲であるが，実は垣根の意味も柿根と勘違いが多い結果がでている（参考文献宮脇・笠井・井口 2000 参照）。さざんかを垣根として植えているところは多く，冬に赤や白の花がよく見受けられる。勤務校の学内で見られるうえ通学路でもよく見うけられる。身近にあるにもかかわらず知らないで歌うのでは歌詞からくるイメージが変わってしまう。秋の風物詩をうたった「まっかな秋」に出てくるからすうり（63

表 4　歌詞に出てくる動植物の認識

						3 見たことがあるの降順				2 写真などで知っているの降順			2, 3 の合計			1 知らないの合計		/196
	番号	3	2	23合計	1		番号	3	%				%			%			%
1	れんげそう	44	63	107	84	28	かたつむり	190	97	50	くじら	121	62	もみじ	195	99	いのこずち	186	95
2	もみじ	185	10	195	0	33	うさぎ	190	97	21	かっこう	114	58	たんぽぽ	195	99	うまおい	179	91
3	さぼてん	184	8	192	3	4	たんぽぽ	189	96	45	もぐら	105	54	こい	195	99	つげ	179	91
4	たんぽぽ	189	6	195	0	36	かえる	189	96	16	コンドル	97	49	かたつむり	195	99	はまちどり	166	85
5	ひばり	18	85	103	89	42	すずめ	188	96	27	とんび	91	46	うさぎ	195	99	たちばな	156	80
6	からす	178	15	193	2	54	はち	187	95	12	エーデルワイス	87	44	かえる	195	99	きねずみ	154	79
7	ポプラ	42	72	114	79	22	こい	186	95	35	ジャスミン（まつり花）	87	44	やぎ	195	99	福寿草	154	79
8	すみれ	134	53	187	7	47	みみず	186	95	10	かなりや	86	44	つくし	194	99	クツワムシ	154	79
9	むぎ	139	48	187	8	2	もみじ	185	94	5	ひばり	85	43	さる	194	99	まつむし	124	63
10	かなりや	22	86	108	85	3	さぼてん	184	94	15	パパイヤ	79	40	いるか	194	99	からすうり	123	63
11	きねずみ	3	35	38	154	19	さる	184	94	52	しろくま	77	39	あかとんぼ	194	99	おけら	123	63
12	エーデルワイス	17	87	104	90	37	めだか	184	94	53	きつね	73	37	こおろぎ	194	99	さざんか	93	47
13	つくし	179	15	194	1	38	あめんぼ	183	93	7	ポプラ	72	37	めだか	194	99	エーデルワイス	90	46
14	すすき	165	17	182	13	13	つくし	179	91	41	おっとせい	70	36	からす	193	98	ひばり	89	45
15	パパイヤ	83	79	162	32	46	やぎ	179	91	30	鈴虫	69	35	きつね	193	98	コンドル	87	44
16	コンドル	9	97	106	87	6	からす	178	91	1	れんげそう	63	32	ほたる	193	98	かなりや	85	43
17	からすうり	40	32	72	123	20	いるか	173	88	24	さざんか	61	31	さぼてん	192	98	つた	85	43
18	つた	74	36	110	85	23	あかとんぼ	170	87	26	ふな	56	29	すずめ	192	98	れんげそう	84	43
19	さる	184	10	194	1	14	すすき	165	84	55	ほたる	56	29	みみず	192	98	ポプラ	79	40
20	いるか	173	21	194	1	31	こおろぎ	164	84	8	すみれ	53	27	くじら	192	98	ひがんばな	64	33
21	かっこう	37	114	151	41	49	くらげ	153	78	48	おけら	53	27	しろくま	192	98	ジャスミン（まつり花）	56	29
22	こい	186	9	195	0	9	むぎ	139	71	51	どじょう	49	25	はち	192	98	ふな	45	23
23	あかとんぼ	170	24	194	1	51	どじょう	139	71	9	むぎ	48	24	もぐら	191	97	かっこう	41	21
24	さざんか	38	61	99	93	55	ほたる	137	70	29	まつむし	47	24	くらげ	191	97	パパイヤ	32	16
25	福寿草	10	28	38	154	8	すみれ	134	68	39	ひがんばな	38	19	あめんぼ	190	97	とんび	30	15
26	ふな	94	56	150	45	53	きつね	120	61	49	くらげ	38	19	どじょう	188	96	おっとせい	14	7
27	とんび	72	91	163	30	52	しろくま	115	59	18	つた	36	18	すみれ	187	95	すすき	13	7
28	かたつむり	190	5	195	0	30	鈴虫	114	58	11	きねずみ	35	18	むぎ	187	95	鈴虫	11	6
29	まつむし	21	47	68	124	41	おっとせい	111	57	17	からすうり	32	16	鈴虫	183	93	むぎ	8	4
30	鈴虫	114	69	183	11	26	ふな	94	48	31	こおろぎ	30	15	すすき	182	93	すみれ	7	4
31	こおろぎ	164	30	194	1	39	ひがんばな	92	47	34	クツワムシ	29	15	おっとせい	181	92	どじょう	6	3
32	うまおい	2	12	14	179	45	もぐら	86	44	25	福寿草	28	14	とんび	163	83	あめんぼ	5	3
33	うさぎ	190	5	195	0	15	パパイヤ	83	42	43	たちばな	28	14	パパイヤ	162	83	さぼてん	3	2
34	クツワムシ	9	29	38	154	18	つた	74	38	23	あかとんぼ	24	12	かっこう	151	77	すずめ	3	2
35	ジャスミン（まつり花）	50	87	137	56	27	とんび	72	37	44	はまちどり	22	11	ふな	150	77	もぐら	3	2
36	かえる	189	6	195	0	50	くじら	71	36	20	いるか	21	11	ジャスミン（まつり花）	137	70	くらげ	3	2
37	めだか	184	10	194	1	35	ジャスミン（まつり花）	50	26	14	すすき	17	9	ひがんばな	130	66	からす	2	1
38	あめんぼ	183	7	190	5	1	れんげそう	44	22	46	やぎ	16	8	ポプラ	114	58	くじら	2	1
39	ひがんばな	92	38	130	64	7	ポプラ	42	21	6	からす	15	8	つた	110	56	しろくま	2	1
40	いのこずち	1	6	7	186	17	からすうり	40	20	13	つくし	15	8	かなりや	108	55	つくし	1	1
41	おっとせい	111	70	181	14	24	さざんか	38	19	32	うまおい	12	6	れんげそう	107	55	さる	1	1
42	すずめ	188	4	192	3	21	かっこう	37	19	2	もみじ	10	5	コンドル	106	54	いるか	1	1
43	たちばな	7	28	35	156	10	かなりや	22	11	19	さる	10	5	エーデルワイス	104	53	あかとんぼ	1	1
44	はまちどり	6	22	28	166	29	まつむし	21	11	37	めだか	10	5	ひばり	103	53	こおろぎ	1	1
45	もぐら	86	105	191	3	5	ひばり	18	9	56	つげ	10	5	さざんか	99	51	めだか	1	1
46	やぎ	179	16	195	0	12	エーデルワイス	17	9	22	こい	9	5	からすうり	72	37	みみず	1	1
47	みみず	186	6	192	1	48	おけら	16	8	3	さぼてん	8	4	おけら	69	35	はち	1	1
48	おけら	16	53	69	123	25	福寿草	10	5	38	あめんぼ	7	4	まつむし	68	35	ほたる	1	1
49	くらげ	153	38	191	3	16	コンドル	9	5	4	たんぽぽ	6	3	きねずみ	38	19	もみじ	0	0
50	くじら	71	121	192	2	34	クツワムシ	9	5	36	かえる	6	3	福寿草	38	19	たんぽぽ	0	0
51	どじょう	139	49	188	6	43	たちばな	7	4	40	いのこずち	6	3	クツワムシ	38	19	こい	0	0
52	しろくま	115	77	192	2	44	はまちどり	6	3	47	みみず	6	3	たちばな	35	18	かたつむり	0	0
53	きつね	120	73	193	0	11	きねずみ	3	2	28	かたつむり	5	3	はまちどり	28	14	うさぎ	0	0
54	はち	187	5	192	1	56	つげ	3	2	33	うさぎ	5	3	うまおい	14	7	かえる	0	0
55	ほたる	137	56	193	1	32	うまおい	2	1	54	はち	5	3	つげ	13	7	やぎ	0	0
56	つげ	3	10	13	179	40	いのこずち	1	1	42	すずめ	4	2	いのこずち	7	4	きつね	0	0

%），ひがんばな（33%）も知らない学生が多かった。

本研究の歌詞理解のための学外の探索は，このような結果をふまえての試行である。

歌詞に出てくる鳥は8種と少なかったが，すずめ，からす，以外，はまちどり（85%），ひばり（45%），コンドル（44%），かなりや（43%）など知らないものが多かった。

宮脇による統計的分析によると，知らない人が多い歌詞を知っている学生は，その親の花や虫，動物や鳥が好きであることと関連するといった結果が出ている。

2　歌詞理解の実践として通学路の植物探索での調査の結果

生き物の飼育経験は，一概に自然が多い少ないといった環境に左右されるのでないことが，結果から分かったが，植物で知らないと言ったものの上位にあるほとんどの歌詞が，日ごろ，身近にありながら，気づかずに過ぎているといった結果から，気付きの大切さを伝えたく，実体験として，通学路の植物探索（60分）を行った。学生の生活環境と歌詞に関するアンケートの結果から，歌唱曲の歌詞に出てくる植物の中で知らない上位，いのこずち（95%），つげ（91%），橘（80%），福寿草（79%），からすうり（63%），さざんか（47%）などを含む，探索で気づきの可能性の高い52の植物項目の事前チェックを行った。記入項目52種の植物以外でも確認できた植物も，さらに確認できた生き物についても同時に書き出し，最後に，感想を記入した。

調査，探索の事前には，確認できそうな植物が出てくる歌（小さい秋見つけた，秋の子，もみじ，たきび，こぎつね，まっかな秋，くっつくたねぷっちっち）を歌っておいた。また，小学校学習指導要領，幼稚園教育要領，保育所保育指針の表現，環境の文面を確認の上，歌の表現での歌詞の大切さを認識するとともに，教員，保育者になる上で何が大切かを考えるよう，散策前に授業の目的を提示した。

調査用紙（資料2）は，探索前に確認できそうな52の植物について，名前も知らない，名前は知っているが実際に見たことがない，名前を知っていて見たことがある。この3レベルでチェックした。探査による気づきは（資料3）である。結果は表5である。

探索前，千両，万両，せいたかあわだちそう，へくそかづら，よめなは学生全員が知らず，むくげ，ぼけ，南天，あおき，いのこづち，おみなえし，ふじばかまは8割以上が知らなかった。1時間程度の散策であったが，確認しあった植物はチェックリスト中が29種，項目チェックになかったものが20種，あわせて49種であった。

「まっかな秋」の歌詞のからすうりも実の赤さに感激し，ぼけの花をかわいいと言い，ペパーミントや山椒の葉の臭いに歓声を上げていた。いのこづち，びわ，キウイ，ひいらぎなど，存在に気づかなかったものの発見，見たことはあるが名前を知らなかったさざんか，えのころぐさ，せいたかあわだちそうなどを確認した。その他，ブルグミュラーのピアノ曲の題名に出てくる鳥，セキレ

表 5

確認可能予想植物
当日確認の植物

0…名前も知らない
1…名前は知っているが実際に見たことがない
2…名前を知っていて見たことがある

			歌詞。曲。他	0		1		2		感想・他
観察チェックシート	1	はなみずき	花水木	2	13%	9	60%	4	27%	歌謡曲の題名で知っていたが，初めて木を知った
	2	むくげ		13	87%	2	13%	0	0%	
	3	ざくろ		0	0%	2	13%	13	87%	
	4	びわ	ゆりかごのうた	0	0%	2	13%	13	87%	家の近くにあった。美味しそう
	5	ぼけ		12	80%	3	20%	0	0%	始めてみた。歯が丸め
	6	かえで	もみじ	0	0%	2	13%	13	87%	
	7	千両	お正月の花	15	100%	0	0%	0	0%	
	8	万両		15	100%	0	0%	0	0%	
	9	ひいらぎ	クリスマスの曲	1	7%	12	80%	2	13%	クリスマスの飾りに使う，葉がかたく痛い
	10	いちょう	ぎんなん	0	0%	0	0%	15	100%	
	11	さざんか	たきび	4	27%	7	47%	4	27%	なまえだけしっていたが見たことがあった
	12	つばき		0	0%	2	13%	13	87%	ちいさなつぼみ，花はまだ歯がつやつや。さざんかより葉が大きい
	13	くこ		10	67%	4	27%	1	7%	ドライフルーツで実のなを知っていた
	14	はぜ	小さい秋見つけた	5	33%	9	60%	1	7%	
	15	もみじ	もみじ	0	0%	0	0%	15	100%	きれい。空きを感じる
	16	つげ	こぎつね	7	47%	5	33%	3	20%	見たことがない，家に在った
	17	茶	茶摘み	3	20%	3	20%	9	60%	実が硬い。しろくてかわいいはな
	18	南天		12	80%	3	20%	0	0%	のどあめで知っていた
	19	あおき		13	87%	1	7%	1	7%	つるつる
	20	まてばしい	どんぐり	11	73%	3	20%	1	7%	はじめてみてどんぐりがたくさんついていた
	21	つた	まっかな秋	4	27%	6	40%	5	33%	壁にはっていて色がきれい
	22	柿		0	0%	0	0%	15	100%	おいしそう
	23	人参	カレーライスの歌	0	0%	0	0%	15	100%	
	24	アスパラ		0	0%	0	0%	15	100%	
	25	にら		0	0%	0	0%	15	100%	
	26	さつまいも	やきいもゲチーパー	0	0%	0	0%	15	100%	
	27	白菜		0	0%	0	0%	15	100%	
	28	小松菜		0	0%	0	0%	15	100%	
	29	ほうれん草		0	0%	0	0%	15	100%	
	30	梨		0	0%	0	0%	15	100%	
	31	キウイ		0	0%	1	7%	14	93%	酸っぱかった。学校にあることに気付かなかった
	32	ゆず		0	0%	2	13%	13	87%	香りが好き
	33	いちじく		0	0%	4	27%	11	73%	葉が面白い
	34	からすうり	まっかな秋	3	20%	7	47%	5	33%	まっかできれい，きれいな色
	35	かりん		3	20%	6	40%	6	40%	
	36	すすき	秋の七草	0	0%	2	13%	13	87%	ふわふわが飛びそう
	37	くず	秋の七草	5	33%	8	53%	2	13%	ピンクの花が咲くことがわかった
	38	やつで	てんぐのうちは	10	67%	5	33%	0	0%	8つに区切れている
	39	いのこずち	くっつくたねぶっちっち	12	80%	3	20%	0	0%	くっつく
	40	萩	秋の七草	9	60%	6	40%	0	0%	
	41	おみなえし	秋の七草	13	87%	2	13%	0	0%	
	42	ふじばかま	秋の七草	14	93%	1	7%	0	0%	
	43	へくそかずら		15	100%	0	0%	0	0%	
	44	おしろいばな	こぎつね	4	27%	4	27%	7	47%	小さくてピンク
	45	せいたかあわだちそう		15	100%	0	0%	0	0%	よく見ていた。いつも見ていた
	46	あかつめくさ		8	53%	5	33%	2	13%	葉クローバーよりが少し大きい
	47	しろつめくさ	クロバー	1	7%	4	27%	10	67%	四つ葉のクローバー，よくみる
	48	ほととぎす		5	33%	8	53%	2	13%	＊花ではなくとりのなまえと勘違いしていたようである
	49	おなもみ		9	60%	4	27%	2	13%	
	50	えのころぐさ	ねこじゃらし	13	87%	1	7%	1	7%	こどもが好きそう，よく見ていた。ねこじゃらし
	51	ひがんばな	まっかな秋	3	20%	4	27%	8	53%	
	52	よめな		15	100%	0	0%	0	0%	よく見る

その他当日確認の植物
どうだんつつじ
紫式部
アメリカせんだん草
三時草
ヒメジオン
サフラン
たんぽぽ
たで
夏ミカン
桑
ペパーミント
ジンジャー
山椒
クヌギ
金木犀
とうがらし
アベリヤ
やまぶき
マリーゴールド
芙蓉

【計 20】

その他当日確認の生き物
芋虫
鳩
カラス
スズメ
セキレイ
カモ
ミミズ
川鵜
あり
ちょうちょう
だんごむし

チェックシートの中
確認植物
【29 種】
計 49 種

イの確認や，音に対するさまざまな気づきも述べられていた。落ちていたどんぐりと木の確認から，どんぐりは木の種類により形が違うことを理解し，ひいらぎ，お茶の実などとともに採取，創作の材料として持ち帰った。野菜の認識度は草花に比べ高く，秋の七草は意外に知られていなかった。

探索後の感想では，「いつも何気なく歩いている道でもさまざまなところに目を向けると多くのの発見があった」「はじめてみる植物や，名前だけ知っていたが，見たことのなかったものなど多くの発見があった」「見たことはあるけど名前を知らなかったものが多く，今後，図鑑などで積極的に調べ，こどもたちに教えたい」「童謡に出てくる花や草は身近なものが多いと実感した」などの感想が多かった。また，実際に触ってよく見ることで，花，実，花弁の形や数，葉の形を確認し「こんな花びらしている」「きれいだった」「おいしそうだった」「実の中がおもしろかった」などの気づきの感想が多くあった。

文部科学省の小学校学習指導要領解説では，音楽の目標は実際の指導においては，心情と感性を育成する面と能力を伸長する面とが不即不離のものとして取り扱われ，同時に育てられるべきものであるといっている。

幼稚園での自然環境，体験の多くの実践から，出原[1] は心と体の健康，豊かな感性を育てるためにも幼少期に自然環境に触れることの重要性，生き物の飼育や植物の栽培を通して命の尊さの気づくことの重要性を述べているが，教員保育者養成においても同様のことが言える結果である。

見たことがないと言ったものの上位にあるかなりの種類が，わずか，1 時間の通学路探索で何種も確認でき，日ごろ身近にありながらも気づかずに通り過ぎているものである。今回の体験学習は，学生本人の気づきへの喚起とともに，植物だけでなく，生き物，色，形への，感想からも，机上の話だけでなく，歌詞一つとっても深い洞察が必要であることの意識のきっかけを与えるよい機会となった。

「保育・教職実践演習」の授業評価の感想の中でもこの体験学習が学生にとって大変印象的であったことが多く書かれていた。

保育者自身がイメージ豊かに歌詞の内容をとらえて表現するためには，歌を覚え，演奏するなかで歌詞に関心を持つだけでなく，日常，身の回り，環境への関心，気付きがいかに大切かを自覚するような，実体験の指導が養成者側にも必要であることが確認できた。そして，将来，そのことを子どもたちに伝えることが教員・保育者の大切な役割と言えよう。データ分析によると，生き物の飼育，特に虫の飼育の経験者が，生き物，植物の歌詞に対しても，認識が豊かであるといった結果が得られている。地域によって差があり，限られた住まい，環境の子どもたちにとって，幼児期に，幼稚園，保育所で，可能な限り様々な自然とのかかわり，動植物の飼育経験をすることが，いかに大切かが，再認識された。

探索では植物にしぼったが，動物，虫などの飼育経験は，子どもたちだけでなく，保育者にな

る学生にとっても実体験としての必要性を感じた。

本学でカリキュラムに組まれている，野菜を畑で育てる栽培の授業は，マンションなど住宅事情から土を触ったり，畑を耕したことのない学生にとって，教員，保育者になる上で貴重な体験学習になるはずで，養成校としても大変意義あることと考える。

終わりに

結果については，対象学生が，小学校幼稚園教員，保育士希望の学生であったため，将来の職業柄，一般の学生より生き物や植物には関心が高いことが予想された。また選定の生き物や植物も，その限られた教材からであったため，歌唱曲広範囲の歌詞についての調査ではなかった。探索も限られた環境，短い時間であることから資料が偏っている点の反省があり，継続的に歌詞に対する認識の調査の領域を，今後広げてゆきたい。生き物，植物の歌詞と，環境，生活経験との関連の統計的結果，詳細な分析については，今後の課題としたい。

探索の実践結果については，一部第 66 回日本保育学会の口頭発表に加筆，修正，データの追加を行った。

《注》

（1） 出原　大（2013）幼児教育研究会講演資料「幼少期に自然環境にふれることの重要性」

参考文献

小島律子（2011）新訂版 「小学校音楽科の学習指導 ── 生成の原理による授業デザイン ──」
廣済堂あかつき株式会社
小学生の音楽 1（2011）教育芸術社
小学生の音楽 2（2011）教育芸術社
小学生の音楽 3（2011）教育芸術社
小学生の音楽 4（2011）教育芸術社
小学生の音楽 5（2011）教育芸術社
小学生の音楽 6（2011）教育芸術社
幼児の歌 110 曲集（1992）エー・ティー・エヌ
宮脇長谷子・笠井かほる・井口太（2000）「保育者養成における音楽指導に関する一考察」静岡県立大学短期大学部研究紀要第 13-2 号
文部科学省（2008）小学校学習指導要領解説　音楽編　10 頁
初等科音楽教育研究会　2008『改定新版　初等科音楽教育法』音楽之友社　174 頁
小原光一（2008）「新学習指導要領ガイドブック」教育芸術社　8 頁
笠井かほる（2013）「保育者養成における歌詞理解の試み」第 66 回日本保育学会発表要旨集　403 頁
音楽教育研究協会編（2013）「新編　幼児の音楽教育」音楽教育研究協会　資料　198-216 頁

（提出日　2013 年 9 月 30 日）

資料１　生活環境と歌詞に関するアンケート

2011･6　　**学生の生活環境と歌詞に関する実態調査**

このアンケートは、小学校音楽の教材の歌詞について学生の生活との関連を調査研究するための調査資料になるものです。ご協力お願いいたします。無記名です。

❶（　　）の中、○をつけ、問いに答えてください。

1　住んでいる地域は自然に恵まれている。
（大変思う・まあまあ思う・どちらでもない・思わない・わからない。）

2　マンション、集合住宅の住まいである。（はい・いいえ）

3　親が大好きなものに◎、好きなものに○、嫌いなものに×、どちらでもない△を記入してください。
（　　）花、（　　）虫、（　　）動物、（　　）鳥

4　あなた自身はお花が好き、あるいは興味がありますか
（大変思う・まあまあ思う・どちらでもない・思わない・わからない。）

5　あなた自身は虫が好き、あるいは興味がある
（大変思う・まあまあ思う・どちらでもない・思わない・わからない。）

6　あなた自身は動物が好き、あるいは興味がある
（大変思う・まあまあ思う・どちらでもない・思わない・わからない。）

7　あなた自身は鳥が好き、あるいは興味がある
（大変思う・まあまあ思う・どちらでもない・思わない・わからない。）

8　動物を現在、過去何か飼った経験がありますか（はい・いいえ）
はい、の人は動物名を書いてください（(　　)

9　虫を現在、過去、何か飼った経験がありますか（はい・いいえ）
はい、の人は虫の名前をかいてください。（　　）

10　鳥を現在、過去、何か飼った経験がありますか（はい・いいえ）
はい、の人は鳥の名を書いてください（　　）

11　自然が好きですか（大変思う・まあまあ思う・どちらでもない・思わない・わからない。）

❷歌詞に出てくる以下のものに（　　）印を入れてください。
実際に見たことがあるに◎、写真などでどのようなものか知っている○、　知らない×

（　）れんげそう、（　）もみじ、（　）さぼてん、（　）たんぽぽ（　）ひばり、（　）からす、
（　）ポプラ、（　）すみれ、（　）むぎ（　）かなりや、（　）きねずみ、（　）エーデルワイス、
（　）つくし、（　）すすき、（　）パパイヤ、（　）コンドル、（　）からすうり（　）つた、（　）さる
（　）いるか、（　）かっこう、（　）こい、（　）あかとんぼ、（　）さざんか（　）福寿草（　）ふな、
（　）とんび、（　）かたつむり、（　）まつむし、（　）鈴虫、（　）こおろぎ、（　）うまおい、
（　）うさぎ、（　）クツワムシ、（　）ジャスミン（まつり花）、（　）かえる、（　）めだか、
（　）あめんぼ（　）ひがんばな（　）いのこずち、（　）おっとせい（　）すずめ（　）たちばな
（　）はまちどり、（　）もぐら（　）やぎ、（　）みみず、（　）おけら、（　）くらげ、（　）くじら
（　）どじょう、（　）しろくま、（　）きつね、（　）はち、（　）ほたる、（　）つげ

資料 2　歌詞理解の実践・野外観察 記録シート

2012・11　　歌詞理解の実践・野外観察　記録シート

番号　　名前

		事前	事後	歌詞，関係	感想
	名前をしっているし見たことがある ◎ 名前を知っているが実際に見たことがない ○ 名前も知らない ×		見たことがあり，名前を確認した ◎ 初めて見て知った ○		
1	はなみずき			花水木	
2	むくげ				
3	ざくろ				
4	びわ			ゆりかごのうた	
5	ぼけ				
6	かえで			もみじ	
7	千両			お正月の花	
8	万両				
9	ひいらぎ			クリスマスの曲	
10	いちょう			ぎんなん	
11	さざんか			たきび	
12	つばき				
13	くこ				
14	はぜ			小さい秋見つけた	
15	もみじ			もみじ	
16	つげ			こぎつね	
17	茶			茶摘み	
18	南天				
19	あおき				
20	まてばしい			どんぐり	
21	つた			まっかな秋	
22	柿				
23	人参			カレーライスの歌	
24	アスパラ				
25	にら				
26	さつまいも			やきいもグ〜チーパー	
27	白菜				
28	小松菜				
29	ほうれん草				
30	梨				
31	キウイ				
32	ゆず				
33	いちじく				
34	からすうり			まっかな秋	
35	かりん				
36	すすき			秋の七草	
37	くず			秋の七草	
38	やつで			てんぐのうちは	
39	いのこずち			くっつくたねぶっちっち	
40	萩			秋の七草	
41	おみなえし			秋の七草	
42	ふじばかま			秋の七草	
43	へくそかずら				
44	おしろいばな			こぎつね	
45	せいたかあわだちそう				
46	あかつめくさ				
47	しろつめくさ			クロバー	
48	ほととぎす				
49	おなもみ				
50	えのころぐさ			ねこじゃらし	
51	ひがんばな			まっかな秋	
52	よめな				

資料 3　歌詞理解の実践・野外観察 2

2012・11　　歌詞理解の実践・野外観察 2

気付き　　番号　　名前

音（何の音）	どんな音（カタカナであらわす）	見つけた鳥	見つけた虫	植　物	そ の 他

授業の感想